



9784750316819



1920536054005

ISBN4-7503-1681-4

C0536 ¥5400E

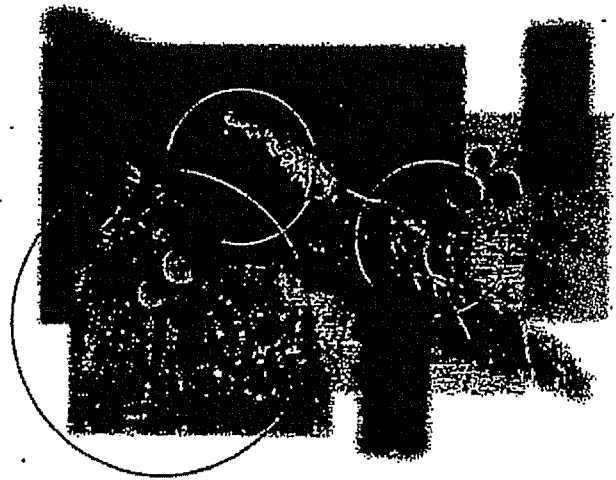
定価(本体5,400円+税)

金英蓮著作集 Ⅱ

# 朝鮮人強制連行の研究

明石書店

# 朝鮮人強制連行の研究



明石書店

金英蓮著作集



さくらい	補佐
なかじま	補佐
いたがき	補佐
むらおが	補佐
わたなべ	補佐
外九名	

#### 四、論議内容

日本側：被徴用労働者関係は、まだ数字の整理ができていないので後回しにして、今日は軍人・軍属関係をまず論議すればよからう。

韓国側：けっこうだ。

日本側：韓国関係の軍人・軍属の日本側の数字は、表（別添、「朝鮮関係軍人軍属数」参照）で見るとおり、その総数は二四二、三四一名であり、そのうち死亡者が二二、一八二名であり、復員者が二二〇、一五九名であり、復員者の中には負傷者を含む。そして、陸海軍別では、陸軍関係が一四三、三七三名、海軍関係が九八、九六八名である。この数字は、厚生省にある名簿によって集計したものであり、その資料は、陸軍関係は、それまで各部隊で持っていた名簿（終戦後、復員局に提出された）と、昭和二〇年三月に陸軍省が行った「臨時軍人届」によってそれぞれの家族に提出させた資料、および

## 軍人・軍属関係

(単位：人)

	軍人		軍属		計	
	総数		総数		総数	
	復員	死亡	復員	死亡	復員	死亡
陸軍	94,978		48,395		143,373	
	89,108	5,870	45,404	2,991	134,512	8,861
海軍	21,316		77,652		98,968	
	21,008	308	64,639	13,013	85,647	13,321
計	116,294		126,047		242,341	
	110,116	6,178	110,043	16,004	220,159	22,182

(軍人・軍属関係)

根拠資料 軍人 陸軍

各部隊の名簿、一九四五年三月に

陸軍省が実施した臨時軍人届

海軍

鎮海の兵籍関係資料

軍属

内地関係

区役所？(予々平念)の台帳

外地関係

内地に通報されて作成されていた

台帳

(集団移入労務者関係)

一九三九年九月以降の総累計

六六七、六八四人

内訳 自由募集

一四八、五四九人

官斡旋

約三二万人

徴用

約二〇万人

終戦当時の就労者数

三三二、八九〇人

個人別名簿は一九四六年六月に各府県を通じて収集したものが一七県分ある。

集団移入者総累計数から終戦時の現在数を差し引いた三四万名の内容

〔著者紹介〕

金 英 達 (キム・ヨンダル)

1948年愛知県生まれ。神戸大学卒業。花園大学、関西大学、奈良産業大学などの非常勤講師を務める。むくげの会、兵庫朝鮮関係研究会、在日朝鮮人運動史研究会等の会員として活動。

2000年死去。専門は、在日コリアンの歴史・法的地位問題。著書に、『日本の指紋制度』(社会評論社)、『在日朝鮮人の帰化』(明石書店)、『創氏改名の研究』(未来社)など。

〔編者紹介〕

金 慶 海 (キム・ギョンヘ)

1938年神戸市生まれ、在日朝鮮人二世。兵庫朝鮮関係研究会会員。

著書『在日朝鮮人民族教育擁護闘争資料集Ⅰ』(明石書店)他。

金英達著作集 Ⅱ  
朝鮮人強制連行の研究

2003年2月25日 初版第一刷発行

著 者 金 英 達  
◎大野 貞枝  
編 者 金 慶 海  
発行者 石 井 昭 男  
発行所 株式会社 明石書店

〒113-0034 東京都文京区湯島2-14-11  
電 話 03(5818)1171  
F A X 03(5818)1174  
振 替 00100-7-24505  
<http://www.akashi.co.jp>

組版/装丁 明石書店デザイン室  
印刷 株式会社文化カラー印刷  
製本 株式会社難波製本

(定価はカバーに表示してあります)

ISBN4-7503-1681-4